MORLIN
http://morlin.sakura.ne.jp
http://www.morimatsu.net
森松株式会社社内報
波紋
創刊 1985 年（昭和 60 年）7 月
2015 年 7 月
No. 361 号

慰安旅行（6/6-6/7）

６/６～６/７の二日間にわたって慰安旅行に行ってきました。名古屋駅から新幹線で東京駅まで向かい、そこから東京オフィスの方々と合流し、 バスに乗って最初の目的地の川越を観光し、世界遺産の富岡製糸場に行ってきました。やはりテレビで見ている風景とは違って見え、実物で見ることの良さをあらためて思い知らされました。その後、宿泊先である磯部温泉に泊まりました。二日目はトロッコわたらせ鉄道に乗車し、大間々～足尾間をのんびりとした時間を過ごしました。とても充実した二日間を過ごせることができました。来年も幹事のみなさまよろしくお願いします。（笑）

視点が変われば・・・

社長　森　直樹

まったくもって当然ですが、７月になると一年も残り半分です。過ぎてしまえば月日の流れは早いものです。そして森松は新たに第59期の始まりということで、心機一転、新しい期へ向かっていきます。また先月で30周年、360号を迎えた波紋ですが、次の10年に向けて今後とも全従業員で紙面を作っていきます。私自身もレベルアップを図っていきます。先日、弊社のプラスチック甲冑の紹介にとある市町村の役所へ向かいました。そこで甲冑現物を見て頂き、また過去の一連の森松武将隊の活動も写真で見て頂きました。すると先方からは「博物館をつくることも良いが、実際に着ることで武者行列としてイベントに繋がる甲冑も良いのではないか」という前向きなコメントが出ました。我々からすると商品の一つである甲冑も、同時に文化的な面からすると過去の出来事を後世に伝える役割、そしてそこからより地元の歴史について興味を持ってもらうという役割も有るわけです。こう書くと非常に仰々しくなってしまいますが、甲冑ひとつとっても視点が変わればその物が持つ意味は全く異なってくるということを感じました。このプラスチック甲冑、今の森松では非常に特殊な商品だけに今後の展開が楽しみです。抜き型を使用しないで作成するということもあり、形状の変更が自由に効きます。そこでより史実に基づいたデザインを追求していくことが出来ると思います。日本のみならず、海外でも売れるようになればより面白いことが出来そうですね。

「銀婚式」を迎えて

伊東　郁二（特販部）

早いもので4月29日に結婚25周年を迎えました。欧米では、結婚した日を各周年ごとに祝う風習があるそうですが、日本では、「金婚式（50年目）」・「銀婚式（25年目）」を除いてあまり一般化されていない様です。21年間、出張族の生活をしていたため、日ごろの感謝を込めて「天空海遊の宿　末広」に行ってきました。３人の子供たちも成人し、３人の孫も出来・・・・本当に、感謝感謝の気持ちでいっぱいです。料理は別注で２品付けたし、貸し切り岩盤浴・温泉・部屋付き露天風呂・・・・と言う「響き」にめっぽ弱い私は、大盤振る舞い・・・・でした。結婚してから２人だけで旅行するのは初めのことです。夜の食事の席では、日ごろ一滴も呑まない嫁が、梅酒を頼んで乾杯しました。子供や孫が一緒だけの席ではなかなか会話になりません。「１２人だけでしゃべっている素晴らしい嫁」と「たづちを打ちがぶ飲みする私」でしたが、何とか美味しい食事を終えました。部屋に移動したら、25年間を振り返り、「感謝の言葉の１つでも言うか・・・」と自分なりに作戦を立てました。部屋に入って一瞬の出来事に「あれぇ。おいおい。嘘でしょう？？？？」銀婚式のヒロインは、何と気持ちほんの「大爆睡」です。昔、「一杯の梅酒」には「一杯のかけ蕎麦」には感動しましたが、今日だけは怒ってはいけないと自分自身に言い聞かせ、「寝顔に有難う！」と日ごろの感謝の気持ちを伝え、優しく布団を掛けて良さそうに「激怒」です。

マイナンバー

村田　恒夫（総務部）

現在、民間企業の担当者を対象としたマイナンバー問題のセミナーがひんぱんに開催されていて、どこも満員御礼ですが、私も、マイナンバー対策セミナーに参加する機会があり、参加させて頂きました。

特定個人情報等のマイナンバー（社会保障・税番号制度）は、日本国内に住民票を置く人すべてに割り振られる、十二ケタの番号です。来年１月からスタートします。内閣官房のホームページでは、制度の目的をこう説明しています。マイナンバーは、住民票を有する全ての方に１人１つの番号を付して、社会保障、税、災害対策の分野で効率的に情報を管理し、複数の機関に存在する個人の情報が同一人の情報であることを確認するために活用されるものです。三つの効果として、①所得や他の行政サービスの受給状況を把握しやすくなるため、負担を不当に免れることや給付を不正に受けることを防止するとともに、本当に困っている方にきめ細かな支援を行えるようになります。（公平・公正な社会の実現）②添付書類の削減など、行政手続が簡素化され、国民の負担が軽減されます。また、行政機関が持っている自分の情報を確認したり、行政機関から様々なサービスのお知らせを受け取ったりできるようになります。（国民の利便性の向上）③行政機関や地方公共団体などで、様々な情報の照合、転記、入力などに要している時間や労力が大幅に削減されます。複数の業務の間での連携が進み、作業の重複などの無駄が削減されるようになります。（行政の効率化）～私自身、マイナンバーでのメリットも理解できるのですが、セキュリティの面で考えると、日本年金機構に対する外部からのウイルスメールにより個人情報の一部が外部へ流出する等、もう少しセキュリティの面の管理強化をしてからのスタートでも良いのではと感じました。

マンション理事長

大橋　康成（配送部）

合わせて１年間、理事長に選ばれ引き継がれた管理会社の担当者が変わったことで、見積もりを求めて、上記の犯罪グループが駐車場に携帯電話の増設、マンションの玄関キーボックスの取り替え、防犯カメラの設置、ポスティングの禁止などを提案してきました。ところが、前任の理事長は、説明会を開いてもなかなか理事長の引き受け手がいなくて、管理組合の理事長を引き受けてくれる人を探すのに苦労しました。

子供が生まれて変わったこと

大石　耕平（東京オフィス）

子どもの着る服じゃないですよ。自分の普段着です。

①洋服は基本的に買ってもらいます。子どもの服は、すぐに泥んこになるし、成長するとすぐ着られなくなるし、ちょっと思いつくままに買ってあげるのは、ちょっともったいないなあ、と思います。

（そこは、子どもの成長に合わせて、ちょっと前の服を買ってあげるのが、お母さんの腕の見せどころ、なのかもしれません。）

（そこは環境によるし、子どもの感じ方によるし、ケースバイケースですよ。）

（ぼくの場合は、子どもが生まれてから、世の中の見方が変わった気がします。）

（自分の身体験ですが、子どもが生まれてから、毎日が、新しい発見の連続です。）

（年齢を重ねると、余分なものが減り、生活が洗練されてきた様に思います。）

（楽しんでいこうと思います。）

7月の予定

3日（金）　黒松康郎さん誕生日
4日（土）　第1土曜日休み
11日（土）　第2土曜日休み
15日（水）　モダンホスピタルショー出展
天津宏福塑料（東京ビッグサイト）
18日（土）　第3土曜日休み
20日（月）　海の日
23日（木）　奥田伸子さん誕生日
24日（金）　CS会議　14時10分～
生産会議　17時～

森松株式会社のオリジナルキャラクター
守り隊の『マモーリン』誕生しました！

BUY NOW!
このたびLINEスタンプデビュー☆
全40種類100円で販売しています！
いますぐクリックしてね！

森松株式会社　社内報　MORLIN
No:　361　平成27年　6　月　28日
編集者
大石耕平　小原龍一　伊東義弥
小坂美香　柳原　瞬

頑張っている次男

三輪　りつ子（総務部）

次男の航大は小学6年生です。4年生から春・夏は野球部、秋・冬はサッカー部に入ってます。今の時期は野球部です。学校を病気で休む以外は毎日部活に行っています。休日の日は主人や兄の岳大とキャッチボールやバッティングをしてくれます。誰も相手をしてくれない時は、マンションの駐車場で素振りをしたり、近くの公園で石ころにボールを当てキャッチしたりして夏休みを過ごしています。「部活辞めようかな」と言い出すのに、練習に出て来ないのが気がかりでした。そこで自分から部活に貫いたのは、毎日休まずに練習に行ったのが前向きな気持ちの表れでした。多くの人がユニフォームを貰えるまでに、試合に出られるのは大変なことです。なかなかユニフォームを貰えるまでに、試合に出られるのは大変なことです。

「部活の顧問の先生方は、練習試合を覗きに来て、是非見に行ってください。」と言われました